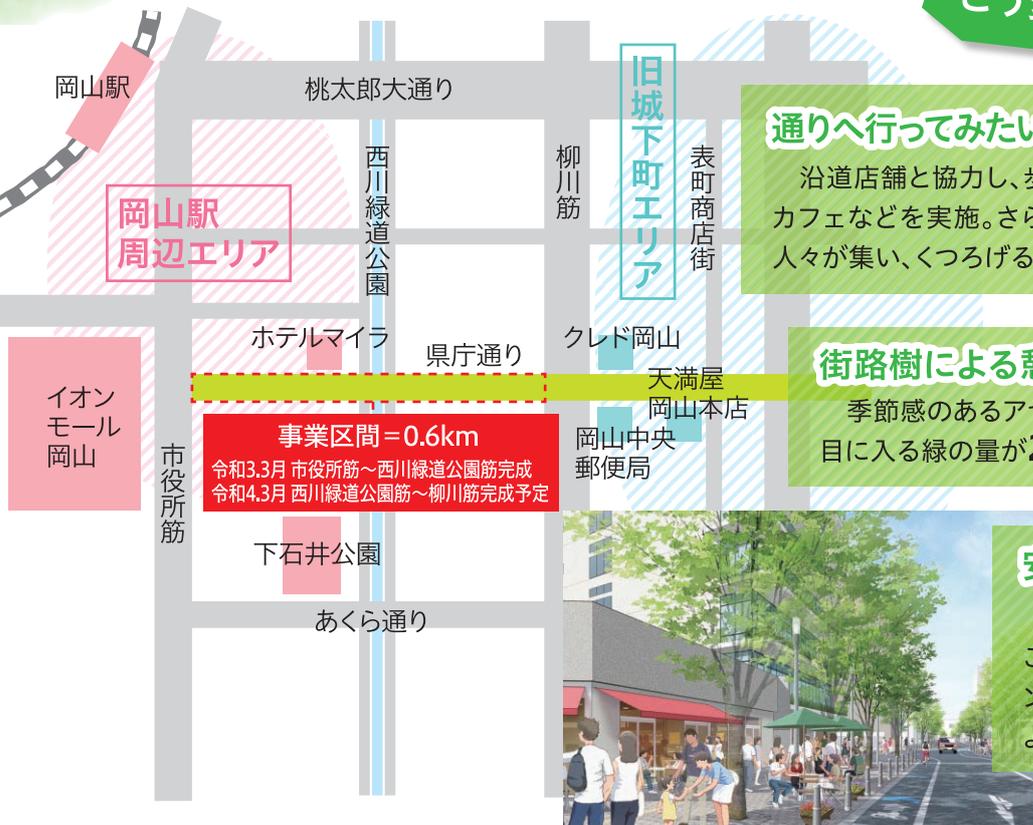


歩いて楽しい 道路空間を創出します

「岡山駅周辺エリア」と「旧城下町エリア」を結ぶ県庁通りを1車線化し、「車中心から人優先」の安全で快適な歩いて楽しい道路空間を創出します。

一部区間(市役所筋～西川緑道公園筋)が完成!

こう変わります!



通りへ行ってみたいと思わせる魅力ある空間

沿道店舗と協力し、歩道の一部を活用したオープンカフェなどを実施。さらに、ベンチを設置することで、人々が集い、くつろげる空間に。

街路樹による憩いの空間

季節感のあるアヤケヤキを植樹。目に入る緑の量が**2倍**、木陰が**4倍**に。

安全で快適な歩行空間

車道を2車線から1車線にすることによる歩道拡幅、自転車レーンの設置、連続照明の設置などにより安全で快適な歩行空間に。



人と街が緩やかにつながり合う、より開かれたパブリック空間へ

一昨年に市と私たち沿道事業者が協働して、歩道1メートルを活用したオープンカフェなどのイベントを実施し、道路(歩道)空間のにぎわい創出のために活用できるよう、ルールや仕組みを検討しました。

また、県庁通りに昨夏、パンの店をオープンした際、「店や商品を介して、公園に自然と人々が集うようなコミュニティが生まれれば」との思いを込め

て店名を『PUBLIC』にしました。今後は、1車線化に合わせて歩道側にせり出す形でテラスを拡張し、飲食できる席を作る予定です。

公共空間と店を一体的に開放することで、通勤や仕事の合間に気軽に立ち寄り、テイクアウトランチを携え近くの公園へ足を伸ばしたりする人が増えるなど、公共空間の新しい可能性が広がるのではと期待しています。



『PUBLIC』オーナー
打谷直樹さん

オープンカフェなどのイベント▶

『PUBLIC』の内観▼



「歴史を伝える城、集う城」へ 岡山城天守閣が 生まれ変わります

再建から50年以上が経過した岡山城天守閣の大規模改修を行います。歴史と娯楽性を兼ね備えた岡山城の魅力アップにつなげ、観光客誘致、回遊性の向上を図ります。令和4年度にリニューアルオープンの予定です。

歴史を伝える城

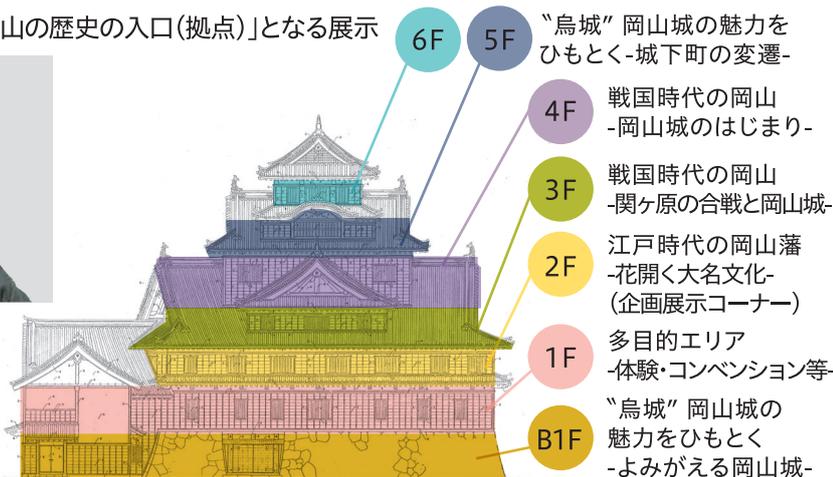
①歴史学者・磯田道史氏の監修による、ストーリー性のある展示へリニューアル

分かりやすい「岡山の歴史の入口(拠点)」となる展示



磯田道史氏

歴史学者。国際日本文化研究センター教授。岡山市出身



集う城

②天守閣1階を多目的フロアに

コンベンション機能の充実



▲3F 展示イメージ



▲B1F 展示イメージ

岡山芸術創造劇場の整備

老朽化した市民会館と市民文化ホール建て替えに伴い、令和5年夏ごろには表町千日前に「岡山芸術創造劇場」が誕生します。新劇場では、これまで岡山で観ることのできなかった大規模な公演や、独自に創作した岡山発の作品が鑑賞できるようになります。広く多くの人たちに利用していただき、劇場でしか得られない感動をぜひ体験してほしいと思います。



▲劇場エントランスのイメージ



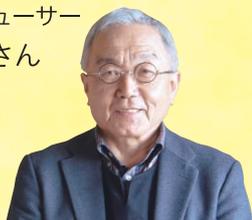
▲大劇場のイメージ

このほかに、中・小劇場や大小さまざまな練習室など15の創造支援諸室ができる

劇場誕生への期待の声

「劇場」という施設名には、文化芸術に関心がある人だけでなく、あらゆる人々に開かれた場所になるという強い意志を感じます。新劇場は、共生社会を実現するうえで中心的存在となるでしょう。

NPO法人アートファーム
理事長・プロデューサー
大森誠一さん



新劇場は舞台芸術の拠点となる場所。その醍醐味である“ライブ感”を味わってもらうため、開館前からダンスワークショップや演劇公演など多彩なプレ事業を実施していきます。気軽にご参加ください。

公益財団法人
岡山文化芸術創造
劇場開館準備室
加賀田浩二さん



新劇場に隣接する商店街とその周辺には、個性豊かな店々が点在しています。芸術文化と地元ならではの魅力が融合することで、これまでにない新たなにぎわいが生まれると期待しています。

表町商店街活性化プロジェクト
推進協議会
千日前整備プロジェクト
推進チームリーダー
宮脇 徹さん



地域と街なかをつなぐ

～便利で快適な公共交通を目指して～



周辺部にお住まいの人たちにも、快適に中心部を利用し、楽しんでいただけるよう、利便性の高い公共交通サービスの安定的な提供を目指しています。高齢者・障害者の人や周辺部に暮らす人などが、自家用車に頼らなくても生活できるように便利で快適な移動手段の確保に取り組みます。

市内全域で実施 高齢者・障害者の運賃半額割引 (路線バス・路面電車)

- 市内の路線バスと路面電車を対象に、高齢者・障害者の運賃半額割引を市負担で実施し、公共交通の利便性向上と経営改善による路線維持を図ります。
- 令和3年10月からの実施を目指して交通事業者と協議を進めているところですが、実施に当たっては、割引専用のIC乗車券(ハレカカード)を作成します。

割引の利用条件

- (1)岡山市にお住まいの高齢者(65歳以上)・障害者
 - (2)割引専用のハレカカードでの利用
 - (3)乗車・降車のいずれかが岡山市内
- ※何回利用しても半額に割引

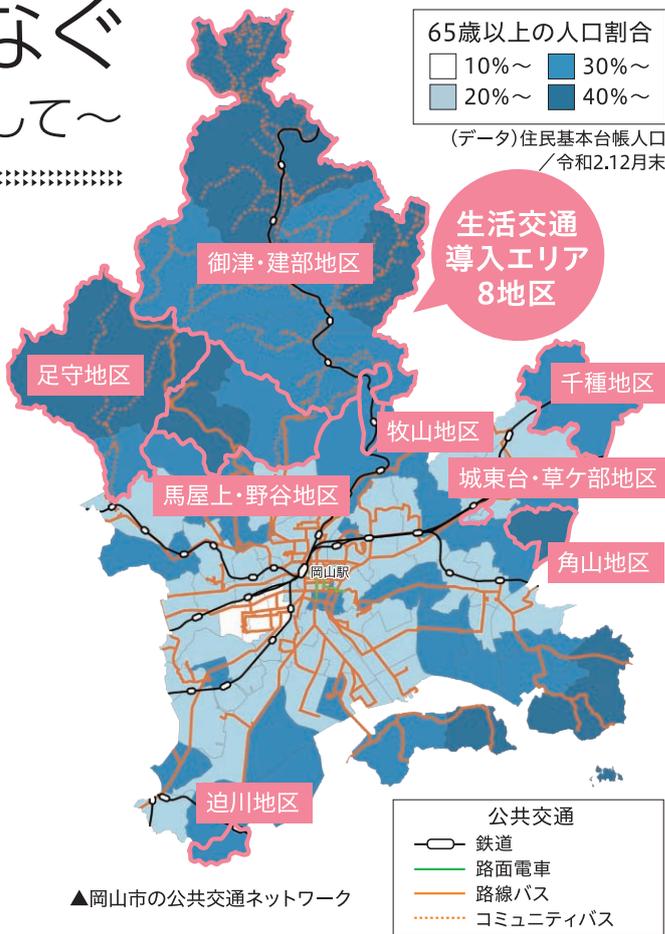
市内8地区で運行中 持続可能な生活交通の確保 (乗合タクシー、コミュニティバス)

- 公共交通利用が不便な地域で、買い物や通院などの日常生活に必要な移動手段として、乗合タクシーなどによる生活交通の確保に取り組んでいます。
- 現在、御津・建部地区、足守地区、迫川地区など市内8地区で、地域住民が主体となって、乗合タクシーやコミュニティバスを運行しています。
- 生活交通の運行については、経費の一部を地域にご負担いただいておりますが、令和3年度からは、より多くの地域で持続可能な生活交通の確保ができるよう、算定方法を見直し、地域の負担を軽減します。

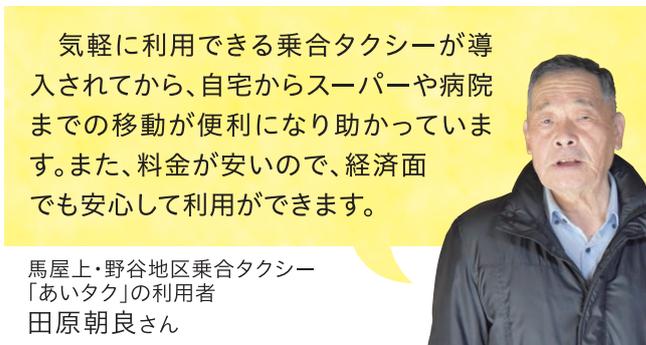
地域負担の軽減(試算※)

全地区合計で
約240万円→約35万円に軽減!

※令和2年度実績に基づく試算



運賃が「半額」になれば、路線バスを使ってもっと気軽に街なかへ行けるね。



▲馬屋上・野谷地区「あいタク」



▲千種地区「モモタク」



日本遺産の魅力を発信

吉備路エリアには、造山古墳や吉備津神社、吉備津彦神社など、日本遺産に認定された桃太郎伝説のルーツと言われる温羅にまつわる遺産群が数多く存在します。近年では、千足古墳の整備や岡山市造山古墳ビジターセンターのオープンによって、さらに歴史文化に触れ体感できる場所になっています。



造山古墳



せんぞくこふん 千足古墳 (造山古墳の陪塚)



吉備津神社



吉備津彦神社



はくさんじんじや 白山神社の首塚

史跡千足古墳の整備

墳頂部の埴輪列の復元と前方部の墳丘復元工事により、築造された5世紀前半の姿に復元し、史跡としての価値を高めています。加えて、後円部中央にある吉備最古の横穴式石室につながる見学通路も整備しています。



岡山市造山古墳ビジターセンターオープン

令和2年4月に開設した同センターでは、映像や展示パネルに加え、発掘状況の情報発信を行うなど、来訪者に古代吉備の繁栄や造山古墳の魅力を発信。地元ボランティア団体の活動拠点にもなっています。



わくわくするような古墳の魅力を語り継ぐ活動をしています！

「造山古墳蘇生会」は、国指定史跡である造山古墳の文化的価値を多くの方に知ってもらい、長く後世へと語り継ぐことを目的として、平成21年5月に設立しました。同年から、当会では古墳の案内人であるボランティアガイドを育成し、現在もその活動が続いています。昨年は、岡山市造山古墳ビジターセンターの設立にも尽力しました。今後も県内外の人に、わくわくするような古墳の魅力を伝えていけるような活動をしていきたいと思っています。

造山古墳蘇生会 会長 定廣好和さん

造山古墳のボランティアガイドを始めて10年になります。特に子どもたちが目をきらきらさせながら話を聞いてくれるのが嬉しいし、やりがいがあります。過去に思いをはせながら、古墳のロマンについても話しています。

ボランティアガイド 田中 徹さん